材料（製品）安全データシート

製品の名称	：ペトロディスク	ページ	：	1/5
データ更新日	：2006年6月30日	発行日	：	2006年6月30日
製品名称番号	：M1203102	SDS-ID	：	US/5.0

１． 物質/製品と製造/販売会社

製品の名称 ：ペトロディスク
適用 ：材料微細構造検査用試料の研磨
容器のサイズ ：φ175 ～ 290 mm
データ製造者 ：ストルアス社
製造・販売会社 ：ストルアス社（StruersA/S）
Pederstrupvej 84, 2750 Ballerup, DENMARK (TEL：＋45-44600-800）
丸本ストルアス株式会社
〒110-0015 東京都台東区東上野1-18-6（TEL：03-5688-2930）
緊急時の連絡先 ：丸本ストルアス株式会社　応用開発部
〒110-0015 東京都台東区東上野1-18-6（TEL：03-5688-2917）

2. 成分の構成/情報

本製品は、研磨剤を含有している。

薬品名	ECNo.	CAS No.	含有比（％）	危険性の分類
鉄粉		-	95～100	-
硬化エポキシ/アミノ酸		-	<5	-
二硫化モリブデン	215-263-9	1317-33-5	<5 (*)	-

注記：なし。

３． 危険性の特定

本製品は、危険性の区分に分類されない。

人体 ：本製品は増感剤を含有しているので、繰り返し付着すると感受性が高い場合は、アレルギー反応を発疹する恐れがある。(*)
環境 ：本製品には、環境に対する危険性はないと思われる。

４． 応急手当

吸入 ：粉塵の中での作業中に悪心が起きた場合は、患者を新鮮な空気のある場所に移し、安静にする。
皮膚に付着 ：湿疹などの皮膚傷害が起きた場合は、この指示書を持参して医師の診察を受ける。
眼球に飛散 ：粉塵の中での作業中に炎症が起きた場合は、ただちに大量の清浄水で15分間洗眼する。
経口摂取 ：本製品の形状では、発生しえない。

5.　消火方法

消火剤　：周辺の材料に適当な消火剤を使う。
特定危険性　：特にない。

6.　偶発的漏洩時の対応

人身保護対策　：本製品の危険性はほとんどないと思われる。
環境保護対策　：本製品の危険性はほとんどないと思われる。
清掃方法　：特にない。

7.　取扱方法と保管方法

安全な取扱方法　：粉塵を吸引したり、皮膚や眼に付着しないように注意する。労働衛生管理を遵守して励行する。
技術的対策　：該当しない。
技術的注意　：局部排気を推奨する。
安全保管の技術的対策　：特にない。
保管条件　：特にない。

8.　被曝防止と人身保護

技術的対策　：十分な換気を計る。業務上の被曝限界値を遵守して、粉塵吸入の危険性を抑制する。局部排気を推奨する。

化学物質の名称	被曝限界値	種別	注記	参考文献
モリブデン（Moとして）金属と不溶性化合物総粉塵	10 mg/m3	TWA	-	ACGIH
モリブデン（Moとして）不溶性化合物	15 mg/m3	TWA	-	OSHA

人身保護　：人身保護の機器は、CEN規格に従って、機器提供会社と共同で選定する。
呼吸装置　：粉塵の中での作業の場合は、防塵マスク/呼吸装置を着用する。（*）
手指保護　：特にない。
眼球保護　：保護眼鏡又は顔面保護のフェイス・マスクを着用する。
皮膚保護　：特にない。
環境被曝制御　：空気汚染制御の必要あり。

９．　物理化学的特性

外観	：黒色の固体。
臭気	：無臭。
水素イオン指数（pH）	：該当しない。
沸点	：該当しない。
引火点	：該当しない。
爆燃性	：該当しない。
相対密度	：分からない。
溶解性	：水に溶解しない。

１０．安定性と反応性

安定性	：常温で安定している。
禁止条件/材料	：特にない。
危険な分解性物質	：特にない。

１１．毒物学的情報

吸入	：粉塵を吸入すると、喉や呼吸器系に炎症を引き起こし、咳き込む恐れがある。
皮膚に付着	：粉塵により、炎症を引き起こす恐れがある。感受性が高い場合は、アレルギー反応を発疹する恐れがある。
眼球に飛散	：粉塵により、炎症を引き起こす恐れがある。
経口摂取	：本製品の形状から、発生しえない。
特定の影響	：職業病になるような、継続的な悪影響はほとんどないと思われる。

発癌性	：全国毒物研究計画（NTP）	：なし。
	国際癌研究所（IARC）研究	：なし。
	職業安全保健局（OSHA）	：なし。

１２．生態学的情報

移動性	：体間蓄積性に関するデータはない。
分解性	：分解性に関するデータはない。
生態系有毒性	：本製品は、環境に有害な影響を与える恐れはないと思われる。
体間蓄積の可能性	：体間蓄積性に関するデータはない。
その他の有害事項	：事例なし。

材料（製品）安全データシート

１３．廃棄方法

廃棄物や残留物を処分する場合は、地元監督機関の要請事項に従う。

残留廃棄物 ：EWC コード：16 06 09 (*)

１４．搬送方法

本製品は、危険物の搬送に関する国際規格（IMDG、IATA、ADR/RID）の対象ではない。

１５．法的規制

ラベル表示 ：製品の化学組成に関する製造業者の報告に基づいて評価を実施し、本製品には毒物の分類やラベルの表示が義務づけられていないことを確認した。(*)

全国防火協会（NFPA） 評価 ：－

特記事項 ：毒性物質規制法（TSCA）に記載。

法令法規 ：ヨーロッパ/アメリカ合衆国：
本材料（製品）安全データシートは、欧州共同体規則にしたがって作成した。

1）許容限界値（2006年）は、アメリカ政府産業衛生管理者会議（ACGIH）による。(*)
2）アメリカ合衆国連邦規則集第29巻1910部：職業安全保健基準「大気汚染物質」。

材料（製品）安全データシート

１６．その他

ユーザは適正な作業手順に習熟し、本書の内容に精通していなければならない。

今回修正及び追加のあった項目 ： 第3、第8、第13 及び 第15項
(*) 印 ：今回変更した箇所

デンマーク毒物調査センター（DTC） 担当者承認（署名）:

本データシートの内容は現時点で有効な情報であり、通常の使用条件で、同梱資料又は取扱説明書に記載する使用方法で適正に取り扱う限り、弊社が知り得る最も正確な情報である。本製品を定められていない目的に使用したり、他の製品又は他の使用方法と併用する場合は、ユーザが危険性に責任を負う。

デンマーク毒物調査センター（DTC）
Kogle Alle 2, DK-2970 Horsholm, Denmark (TEL:+45-4576-2055, FAX: +45-4576-2455)